

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表：2024年 5月 29日

事業所名 すまいるふぁーむ

|          |    | チェック項目   | はい   | いいえ | 工夫している点  | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|----|--|------|-----|--|--------------------------|
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である                                  | 100% | 0%  | 利用者数に対するスペースは確保しています。                            |                          |
|          | 2  | 職員の配置数は適切である   | 100% | 0%  | 配置基準以上の人員は確保しています。                               |                          |
|          | 3  | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている                           | 100% | 0%  | 手すり等を配置し、生活空間は視覚的にわかりやすい環境を整えています。               |                          |
| 業務改善     | 4  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している                | 100% | 0%  | 職員全体がPDCAサイクルに参画しています。                           |                          |
|          | 5  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている     | 100% | 0%  | アンケート調査を実施し、保護者様の意向等を把握し、業務改善につなげています。           |                          |
|          | 6  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している                           | 100% | 0%  | 事業所のホームページで公開しています。                              |                          |
|          | 7  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている                             | 9%   | 91% |  | 今後の検討課題といたします。           |
|          | 8  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している                                | 100% | 0%  | 研修の機会を確保し、職員全体が外部研修等を受けられるようにしています。              |                          |
| 適切な支援の提供 | 9  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | 100% | 0%  | 保護者様や利用者様にアセスメントを行い、それを基に計画を作成しています。             |                          |
|          | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している                 | 100% | 0%  | 標準化されたアセスメントツールを使用しています。                         |                          |
|          | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている                                       | 100% | 0%  | 職員全体でプログラムの立案を行っています。                            |                          |
|          | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している                                     | 100% | 0%  | 固定プログラムの他に、宿泊体験や季節の行事なども行っています。                  |                          |
|          | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している                         | 100% | 0%  | 課題を設定し、それに基づき支援しています。                            |                          |
|          | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している            | 100% | 0%  | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しております。 |                          |
|          | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している             | 100% | 0%  | 支援開始前に職員ミーティングを行い、支援の内容や役割分担の確認を行っています。          |                          |
|          | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している        | 100% | 0%  | 支援終了後に職員ミーティングを行い、気付いた点を共有しています。                 |                          |
|          | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている                    | 100% | 0%  | 個別記録を取り、支援の改善に努めています。                            |                          |
|          | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している                  | 100% | 0%  | 定期的にモニタリングを行い見直しなどを行っています。                       |                          |
|          | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている                          | 100% | 0%  | 基本活動を複数君合わせて支援を行っています。                           |                          |

|              |    |   |      |     |                                     |  |
|--------------|----|---|------|-----|-------------------------------------|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                     | 100% | 0%  | 児童発達支援管理者責任者が出席しています。               |  |
|              | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | 100% | 0%  | 面談や電話等で連絡調整を適切に行っています。              |  |
|              | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている                             | 0%   | 0%  |                                     |  |
|              | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている                | 100% | 0%  | 保育所や幼稚園等に事前に訪問し、情報共有を図っています。        |  |
|              | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している        | 36%  | 64% |                                     | 現時点で学校を卒業した利用者様はいませんが、情報提供できるよう準備しております。 |
|              | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                          | 100% | 0%  | 研修等を受けています。                         |  |
|              | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある                                 | 82%  | 18% | 地域のイベント等で交流する機会があります。               |  |
|              | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している   | 100% | 0%  | 参加しています。                            |  |
|              | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている                        | 100% | 0%  | 送迎時や電話等で情報共有を図っています。                |  |
|              | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている                       | 91%  | 9%  | 必要に応じて支援を行っています。                    |  |
| 保護者への説明責任等   | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている                                      | 100% | 0%  | 契約時に行っています。                         |  |
|              | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている                              | 100% | 0%  | 利用者様の状況を鑑みながら、必要な助言や支援を行っています。      |  |
|              | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している                          | 18%  | 82% |                                     | 保護者間の交流の場などを設けられるよう検討します。                |
|              | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している    | 100% | 0%  | 苦情やご意見をいただいた際は、迅速かつ適切に対応するよう努めています。 |  |
|              | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                      | 100% | 0%  | 適宜発信しています。                          |  |
|              | 35 | 個人情報に十分注意している   | 100% | 0%  | 厳重に管理しています。                         |  |
|              | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている                                  | 100% | 0%  | 個々の状況に合わせて配慮しています。                  |  |
|              | 37 | 地域に開かれた事業運営を図っている   | 91%  | 9%  | 地域のイベント等に参加させていただいています。             |  |

|         |    |  |      |    |  |                          |
|---------|----|--|------|----|--|--------------------------|
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している                                | 100% | 0% | 各種マニュアルを策定し、職員に周知を徹底しています。                         | 保護者様にも周知をしていただけるよう改善します。 |
|         | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | 100% | 0% | 定期的に避難訓練等を行っています。                                  |                          |
|         | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | 100% | 0% | 外部研修等を受講しています。                                     |                          |
|         | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 100% | 0% | やむを得ず身体拘束を行う場合には、利用者様や保護者様に了解を得て、児童発達支援計画に記載しています。 |                          |
|         | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている   | 100% | 0% | 全職員が医師の指示書に従い、対応をしています。                            |                          |
|         | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | 100% | 0% | ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で共有しています。                        |                          |